

# ■ 電子ジャーナルを使ってみよう その1

## TUT Link (SFX) で検索する

### 電子ジャーナルとは？

電子ジャーナルは、電子化された雑誌のことです。

雑誌論文をWeb上で読むことができます。  
Electronic Journal (EJ) Online Journal (OJ)とも呼ばれ、PDF形式やHTML形式で読むことができます。  
学内LANにつながったパソコンから利用できます。\*

\*学外からは「学認」サービスやVPN接続の設定をして利用できるものもあります。学外からの利用のページ <http://www.lib.tut.ac.jp/ejournal/out-campus.html> を参照ください。  
VPN接続の設定方法については情報メディア基盤センターのWebサイト <http://www.imc.tut.ac.jp/> より「ネットワークを使う」→「VPN接続サービス」をご覧ください。

現在、ScienceDirect, Wiley Online Library, SpringerLINK, ACM Digital Library, Nature, Science など 5,000タイトル以上の契約している電子ジャーナルを読むことができます。

大学で2017年に購入している冊子体の外国雑誌は僅か49タイトル

### 電子ジャーナルのメリット

#### 【電子ジャーナル】

- ★研究室にいながら、いつでも本文まで読める！
- ★複数の人が同時に読める
- ★最新号をいち早く読める
- ★引用文献や参考文献にもクリックひとつでアクセス
- ★「図書館に行ったら製本中で使えない」、「発行されてるはずなのにまだ届いていない」ということもない

#### 【図書館の雑誌】

- ・コピーしないとゆっくり読めない
- ・外国雑誌は、外国から到着するので、発行から到着までに時間がかかる
- ・雨の日に図書館まで行くのがちょっと。。。

【重要】 便利な電子ジャーナルですが、以下のルールを守って利用してください。

#### ==電子ジャーナル利用上の禁止事項==

- \* 手動または機械的に、短時間のうちにPDFやHTMLの本文ファイルを大量ダウンロードすること
- \* 電子ジャーナルの1号の半分以上にわたるデータを大量ダウンロードをすること
- \* ダウンロードしたデータを第三者に複製・再配布すること
- \* 個人の研究・教育以外の目的での使用
- \* その他著作権を侵害する行為をすること

これらの行為は絶対しないこと。 ひとりでも違反すると大学全体の利用が停止されます！

PDFファイルを開くことがダウンロードです

# 電子ジャーナルアクセス方法 ① TUT Link(SFX)で検索

例) 雑誌Journal of Chromatography A vol.1505 p. 1-17(2017) の論文をみたい場合

図書館ホームページ「電子ジャーナル」から <http://sfx10.usaco.co.jp/tut/az> TUT Link (SFX) のページを開く  
TUT Link (SFX)では、雑誌名などから本学で利用できる電子ジャーナルが検索できます。



**1** 検索フィールドに **雑誌名** Journal of Chromatography A と入れて「検索」

×論文タイトルでは検索できません 雑誌名と巻号ページやDOIで検索する場合は→巻・号・頁から探すタブへ。

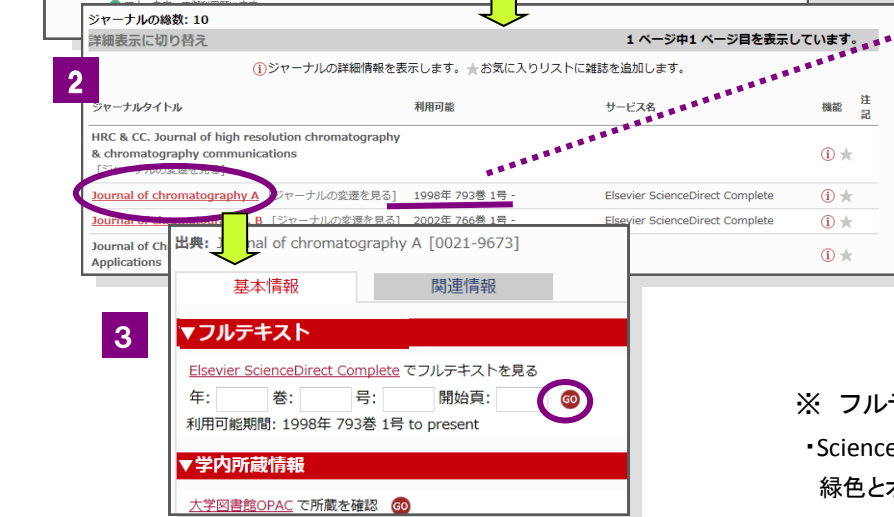
**2** 電子ジャーナルが利用できればリスト表示されます。[利用可能]の

年が、本文が利用できる年です。

1998年 793巻1号から現在まで本文利用可能の意味です。雑誌タイトルをクリック。

**3** 中間画面が開きますのでGoをクリック。

**4** その雑誌の電子ジャーナルサイトが開きます。読みたいVol, Issueをクリック。 **5** あるいは、Search。



※ フルテキスト可能な論文は

- ・ScienceDirect は Open Access
- ・SpringerLINK は “Download PDF”や “View Article”のインディケータで確認。不可の場合でも Look Insideから2ページは読むことが可能。
- ・Wiley Online Library は開いている鍵の マークです。

**6** 論文を探し、PDFファイルやHTMLファイルをクリックして本文を表示します。

電子ジャーナルで利用できない場合は、冊子体の所蔵を探す【Guide Sheet No. 3 参照】か、冊子体の所蔵がない場合は、文献複写物の取寄せも可能です。【Guide Sheet No. 7 参照】

